

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月20日

計画の名称	第2期 盛岡市における安心で安全な都市公園づくり(防災・安全)												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	盛岡市												
計画の目標	防災公園の用地取得率を向上させ、園路広場整備を進めることで避難面積の拡充および防災機能の強化を図る。 公園施設長寿命化計画に基づき計画的な遊戯施設の改築を実施し、都市公園の適正な管理による公園利用者の安全性確保を図る。 老朽化した都市公園施設の安全性を確認するとともに、効率的な維持管理を目的に長寿命化計画を策定する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,406	A	1,406	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R1末)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	中央公園の用地取得率の向上を目指す。96.0% 100.0% 中央公園の用地取得率の向上を目指す。 事業執行後における買収面積を集計し、事業認可面積に対する用地取得率を次式より算定する。算定式 = 累計用地取得面積 / 事業認可面積	96%	98%	100%
2	高松公園の用地取得率の向上を目指す。86.3% 86.8% 高松公園の用地取得率の向上を目指す。 事業執行後における買収面積を集計し、事業認可面積に対する用地取得率を次式より算定する。算定式 = 累計用地取得面積 / 事業認可面積	86%	87%	87%
3	公園施設長寿命化計画に基づき、改築が計画されている遊戯施設170基のうち138基の改築を行い、長寿命化計画達成率81.1%を目指す。 公園施設長寿命化計画に基づく遊戯施設の改築率の向上を目指す。 長寿命化計画に基づく改築が行われた遊戯施設数を集計し、改築が必要な遊戯施設数に対する計画達成率を次式により算定する。算定式 = 累計改築済み遊戯施設数 / 令和6年度までに改築が必要な遊具数	57%	69%	81%
4	公園施設長寿命化計画を策定した公園の割合40%を目指す。 公園施設長寿命化計画を策定した公園数の割合の向上を目指す。 公園施設長寿命化計画を策定した公園数の割合 = 長寿命化計画策定公園数 / 盛岡市の都市公園数	0%	0%	40%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	盛岡市	直接	盛岡市	-	-	都市公園事業(中央公園)	計画面積 A=28.6ha	盛岡市						780	-	
	A12-002	公園	一般	盛岡市	直接	盛岡市	-	-	都市公園事業(高松公園)	計画面積 A=44.3ha	盛岡市						300	-	
	A12-003	公園	一般	盛岡市	直接	盛岡市	-	-	盛岡市公園施設長寿命化 対策支援事業	遊戯施設改築 138基	盛岡市						300	策定済	
	A12-004	公園	一般	盛岡市	直接	盛岡市	-	-	盛岡市公園施設長寿命化 計画策定調査	公園施設長寿命化計画策定	盛岡市						26	-	
											小計						1,406		
											合計						1,406		

事前評価チェックシート

計画の名称： 第2期 盛岡市における安心で安全な都市公園づくり（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 計画の目標が盛岡市総合計画に適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 計画の目標が盛岡市緑の基本計画に適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 計画の効果・効率性	
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 定量的指標が計画の目標に適合している。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 1) 定量的指標の明瞭性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 計画の目標と定量的指標・定量的指標の目標値の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指標・定量的指標の目標値と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 計画の目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 定量的指標・定量的指標の目標値が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○

事前評価	チェック欄
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 計画の目標に対して十分な事業効果が得られる事業で構成されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運	
III. 計画の実現可能性 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 2) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○